



## 神とあなたの の関係

1 課の最初の説明に従って、勉強を進めてください。

- 1 神とクリスチャンとはどのような関係にありますか。

神が天にいます父で、クリスチャンは父なる神の子どもです。

マタイ 6 : 9 天にいます私たちの父よ。御名があがめられますように。

- マタイ 5 : 16 このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。

2 神は全世界のすべての人の父ですか。

いいえ。神はすべてのものの創造者ですが、神の家族の一員として生まれ変わった者たちだけの父なのです。

Ⅰヨハネ 3：10 そのことによって、神の子どもと悪魔の子どもとの区別がはっきりします。義を行なわない者はだれも、神から出た者ではありません。兄弟を愛さない者もそうです。

3 どのようにしたら神の子どもになることができますか。

神の御子イエス・キリストを救い主として信じ、受け入れることによって、神の子どもになることができます。

ヨハネ14：6 イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。」

- ヨハネ 1：12 しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。

4 父なる神は、神の子どもとされた者のためにその必要を満たして下さいますか。

私たちは信じる

はい。神は子どもたちの必要をいっさい満たしてくださいます。

- ピリピ 4 : 19 また、私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。

**5 父なる神は子どもたちを見守ってくださいますか。**

はい。昼も夜も休むことなく守ってくださいます。

詩篇 121 : 3 主はあなたの足をよろけさせず、あなたを守る方は、まどろむこともない。

詩篇 34 : 15 主の目は正しい者に向き、その耳は彼らの叫びに傾けられる。

**6 どのようにしたらクリスチャンは、神の祝福を受けることができますか。**

祈りと、みことばを信じることによって、神の約束と祝福を受けることができます。

ヨハネ 14 : 13 またわたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、それをしましう。父が子によって栄光をお受けになるためです。

**7 前記の方法によってのみ、神から祝福を受けられるのでしょうか。**

いいえ。ほかの人々を助けることによっても、神の祝福を受けることができます。

詩篇41：1 幸いなことよ。弱っている者に心を配る人は。主はわざわいの日にその人を助け出される。

使徒20：35 このように労苦して弱い者を助けなければならぬこと、また、主イエスご自身が、「受けるよりも与えるほうが幸いである。」と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです。

**8 ほかに、クリスチャンが神から祝福を受ける方法がありますか。**

はい。あります。神の働きに奉仕するために献金（収入の十分の一）することによって祝福が与えられます。

マラキ3：10 十分の一をことごとく、宝物倉に携えて来て、わたしの家の食物とせよ。こうしてわたしをためしてみよ。——万軍の主は仰せられる。——わたしがあなたがたのために、天の窓を開き、あふれるばかりの祝福をあなたがたに注ぐかどうかをためしてみよ。

9 私たちは神をどのように礼拝すればよいのですか。

神の祝福を感謝し、賛美をささげ、祈りをもって神に礼拝をささげます。また、主の働きに奉仕するために献金をします。

詩篇95：6 来たれ。私たちは伏し拝み、ひれ伏そう。私たちを造られた方、主の御前に、ひざまずこう。

コロサイ3：16 感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。

10 クリスチャンはどのようなときに神に感謝すればよいのですか。

いつでも、あらゆることについて感謝すべきです。

エペソ5：20 いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって父なる神に感謝しなさい。

11 祈りはクリスチャンにとって、どのくらいたいせつですか。

呼吸をするのと同じくらいにたいせつです。

- ローマ12：12 望みを抱いて喜び、患難に耐え、絶えず祈りに励みなさい。

## 12 信仰の力とはどのようなものですか。

信仰は、救い、いやし、聖霊のバプテスマ、また、神のすべての祝福をもたらす力です。信仰がなくては、神を喜ばせることはできません。

マルコ 9 : 23 信じる者には、どんなことでもできるのです。

ヘブル 11 : 6 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じなければならないのです。

ガラテヤ 3 : 14 このことは、アブラハムへの祝福が、キリスト・イエスによって異邦人に及ぶためであり、その結果、私たちが信仰によって約束の御霊を受けるためなのです。

ヤコブ 5 : 15 信仰による祈りは、病む人を回復させます。主はその人を立たせてくださいます。また、もしその人が罪を犯していたなら、その罪は赦されます。

エペソ 2 : 8 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。

### 自習のために

- 1 8—11課までの暗唱個所を復習してください。
- 2 1週間のすべてのことについて神に感謝しましょう。たとえ忍耐を要することであっても、神はすべてを益としてくださるでしょう。
- 3 12課の暗唱個所が正しくできたら、受講生記録に記入してください。







I

5

# 私たちは 信じる



—— 第4回 ——



国際聖書通信学院

# We Believe

**Adapted by Judy Bartel**

From *We Believe*  
by Ralph M. Riggs, 1969

©International Correspondence Institute

## 目 次

### 第4回分

13	ほかの人々との関係	69
14	クリスチャン自身	74
15	クリスチャン生活	79
16	聖霊に満たされた生活	90
	受講生記録——私たちは信じる	99
	おわりに	119

